

(1)

No. 111 (平成24年7月2日)



技術・家庭科  
栽培の授業。男女で協力し合いながらミニトマトの苗の移植作業をしています。生長と収穫が楽しみです。  
(旭川市立神居中学校)

おもな内容

随想	ページ 1
研修講座寸描	2・3
夏季休業中の講座のご活用を	3
研究室だより	4
研究協力校の紹介	5
教育講演会・出前講座のご案内	6
研修センター事業・ 新設講座のご案内	7
心に残る授業 その⑧・人事短信	8
研究会のご案内	9
お知らせ	10

随想

「教師の姿勢」



上川教育研修センター

所長 山下尚年

新しい教育のあり方を求めて、教育改革が進められてきました。学校教育においても新しい学習指導要領が全面实施され、子どもたちが未来に向かって、夢や希望をもって積極的に生きていくことができる「生きる力」の育成を図る教育の充実が一層求められております。

東日本大震災の時、岩手県釜石市では市内の小中学生のほぼ全員が津波の難を逃れ、多くの人たちが「釜石の奇跡」と呼んだ小中学生の行動は、記憶に新しいところです。発生時に自宅一人でいた小学一年生は、自力で避難所へ避難し、弟と二人でいた小学六年生は、逃げようとしたところ自宅周辺に数十センチの水量が迫ってくることに気づき、とっさの判断で弟を連れて自宅の三階へ上がり難を逃れたそうです。また、中学生は機能しない校内放送を待たず、自分たちで隣接する小学生の手を引き自主的に避難したそうです。いずれも、教室で学んだことをもとに自分で考え、判断し、行動したことが、生きていく力や生きぬく力となつて自分たちの命を守ったのです。教師の「命を守る」姿勢と徹底した指導が、子どもたちの「生きる力」に結びついたのであろうと思えます。

「自ら考え、自ら判断し、自ら行動する」力を身に付けるといふことは、実社会や生活の中で子どもたちがどんな状況におかれても、その力が生かされ活用できるように育てるといふことです。それが実現された「釜石の奇跡」に学びたいと思えます。

子どもたちの前に立ち、「生きる力」を培うのは教師の仕事です。緊要な課題とされている「確かな学力」は勿論のこと、「生き方」も示さなければなりません。そのためには、子どもたちへの深い愛情と使命感、高い専門性と豊かな人間性をもった教師の存在が必要です。自分を磨き上げた教師の凛とした姿があれば、子どもたちは何かを感じてくれるはずであり、背筋を伸ばしてくれます。激動の時代だからこそ、教師一人一人が子どもたちの豊かな未来のために、どんな「生きる力」を身に付けさせなければならぬのかを問い返し、教師の知恵を結集した創造的な教育実践を進めていかなければならないと思えます。

「一樹一穫は穀なり 一樹十穫は木なり 一樹百穫は人なり」人を育てる大事さの自覚と誇りをもって指導にあたる、そのような教師の姿勢に期待します。



各季節に1回ずつ、学校の裏にある森に入って、森林管理署の方のご指導のもと、樹液を採ったり、ネイチャーゲームをしたり、測量の仕方を学んだり、みんなで楽しく活動しています。  
この写真は、ミズナラの苗を植えているところです。これから大きく成長していくのがとても楽しみです。  
(幌加内町立朱鞠内小学校)

センター日記

- 4月2日 新任所員就任
- 4月11日 研修講座講師委嘱状交付式
- 4月23日 講座内容研究協議会
- 4月25日 講座申込一次締切り
- 5月16日 パソコン講座運営委員会
- 6月1日 研修講座開始(特別支援教育)
- 7月2日 パソコン講座開始(表計算)
- ※ センターだより第111号発行
- ※ 毎週火曜日 定例研究室会議
- ※ 随時 研修講座講師打合せ会議

研修講座  
寸描  
その1

委嘱状交付式、  
講座内容研究協議会



四月十一日、研修講座の講師委嘱状交付及び講座内容研究協議会を実施しました。  
今年度は、三十四講座、百十七名の教職員が講師に委嘱され、上川教育局、旭川市教育委員会の方々が見守る中、代表として沓澤昭一朝日小学校長が委嘱状を受け取りました。

今年度の研修講座は、管内各学校、教育関係機関からのアンケートをもとに改善と充実を図り、第十四次三か年計画の第一年次としてのスタートです。  
講座内容研究協議会では、専門的知識や実践的指導力の向上に向け、講座の内容や日程について熱心に協議を行いました。

1 特別支援教育① 5/16

講座の様子が

特別支援の考え方は、教育だけでなく社会全体にかかわるものであると再認識させられました。ICFの考え方から、子どもの成長は周囲の環境によって大きく変わることにつけ、今後の実践に生かしていきたいと思えます。  
(旭川市立神楽岡小学校 加賀谷奈未)



講師

- 上村 喜明 (北海道立特別支援教育センター) 情緒障害教育室長
- 重清 泰幸 (光陽中) 教諭
- 広野 則子 (大町小) 教諭
- 谷野 孝導 (旭川中) 教諭

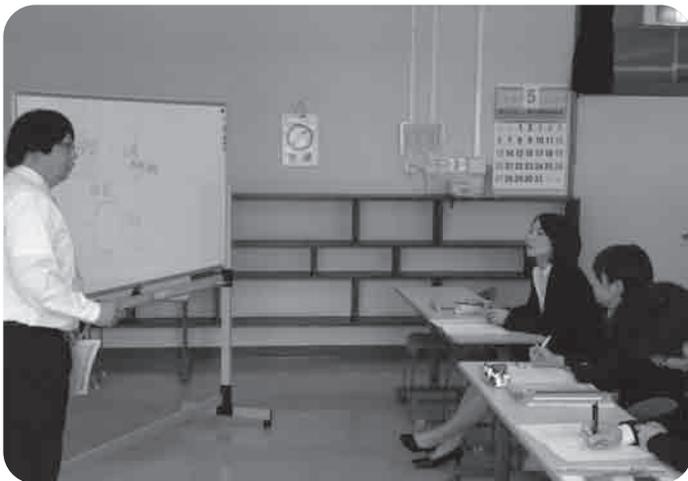
2 学級経営① 5/17

講師

- 日比野正人 (台場小) 教頭
- 石川 裕司 (北鎮小) 教諭
- 鈴木 一朗 (西御料地小) 教諭
- 高綱 智美 (明星中) 教諭

本講座では、学級経営において重要な二つのポイントや具体的な取組について、講師の先生方から教えていただきました。

また、参加者のみなさんと日々の実践を交流できたことが大変勉強になりました。ありがとうございました。  
(旭川市立陵雲小学校 守家 純二)



## 3 学校事務実務 5/23・24

奥山ゆみ子 (啓北中 校長)  
 加藤孝夫 (永山南中 事務職員)  
 坂本典之 (上富良野中 事務職員)  
 吉田豊 (広陵中 事務職員)  
 高橋裕司 (北海道教育庁教育職員局職員事務センター 主任)  
 市町村立学校手当認定第一グループ

## 講師



(旭川市立高台小学校 岸田 宗子)

毎日、事務職員として学校で働いていく中で仕事の方向性を考えることがあります。今回の講座では様々な視点からの事務職員としての在り方、学校間連携、実務について学ぶことができました。大変有意義な機会をいただきありがとうございました。

## 夏季休業を利用して研修を深めませんか？

夏季休業中及び夏季休業直後の研修講座申込みを随時受け付けております。

希望される場合は研修センター（24-2501）にご連絡ください。

開催期日	研修講座名	会場	備考
7月26日（木）	指導技術基礎	旭川市立春光小学校	
7月27日（金）	国語科指導	研修センター	2回目9月5日
7月30日（月）	社会科指導	研修センター	2回目9月6日
7月31日（火）	算数・数学科指導	研修センター	2回目8月30日
7月31日（火）	国際理解教育	研修センター	
8月1日（水）	理科指導	研修センター	2回目9月5日
8月1日（水）	外国語科（英語）指導	研修センター	2回目8月29日
8月3日（金）	生徒指導	研修センター	2回目10月11日
8月3日（金）	幼稚園教育	教育大附属幼稚園	
8月6日（月）	道德教育	研修センター	2回目10月19日
8月6日（月）	技術・家庭科実技	旭川市立北門中学校	
8月7日（火）	いじめ・不登校	研修センター	
8月7日（火）	生活科・総合的な学習の時間	研修センター	2回目8月30日

### ～夏休み終了直後に行われる研修講座～

8月28日（火）	音楽科実技	旭川市立北都中学校	
8月28日（火）	体育科実技	旭川市立北光小学校	
8月29日（水）	外国語科（英語）指導	旭川市立東陽中・愛宕東小	
8月29日（水）	学級活動	旭川市立北鎮小学校	
8月30日（木）	算数・数学科指導	旭川市立近文小・聖園中	
8月30日（木）	生活科・総合的な学習の時間	旭川市立台場小学校	

今、  
では…  
研究室

上川教育研修センター 第15次研究2年次のスタート  
研究主題 学力の確実な育成を図る指導と評価の在り方  
～目標達成に向けた授業構築～

今年度初回のセンターだよりでは、「形成的評価を生かした指導の改善」を基にした学力の確実な育成についてご紹介いたします。

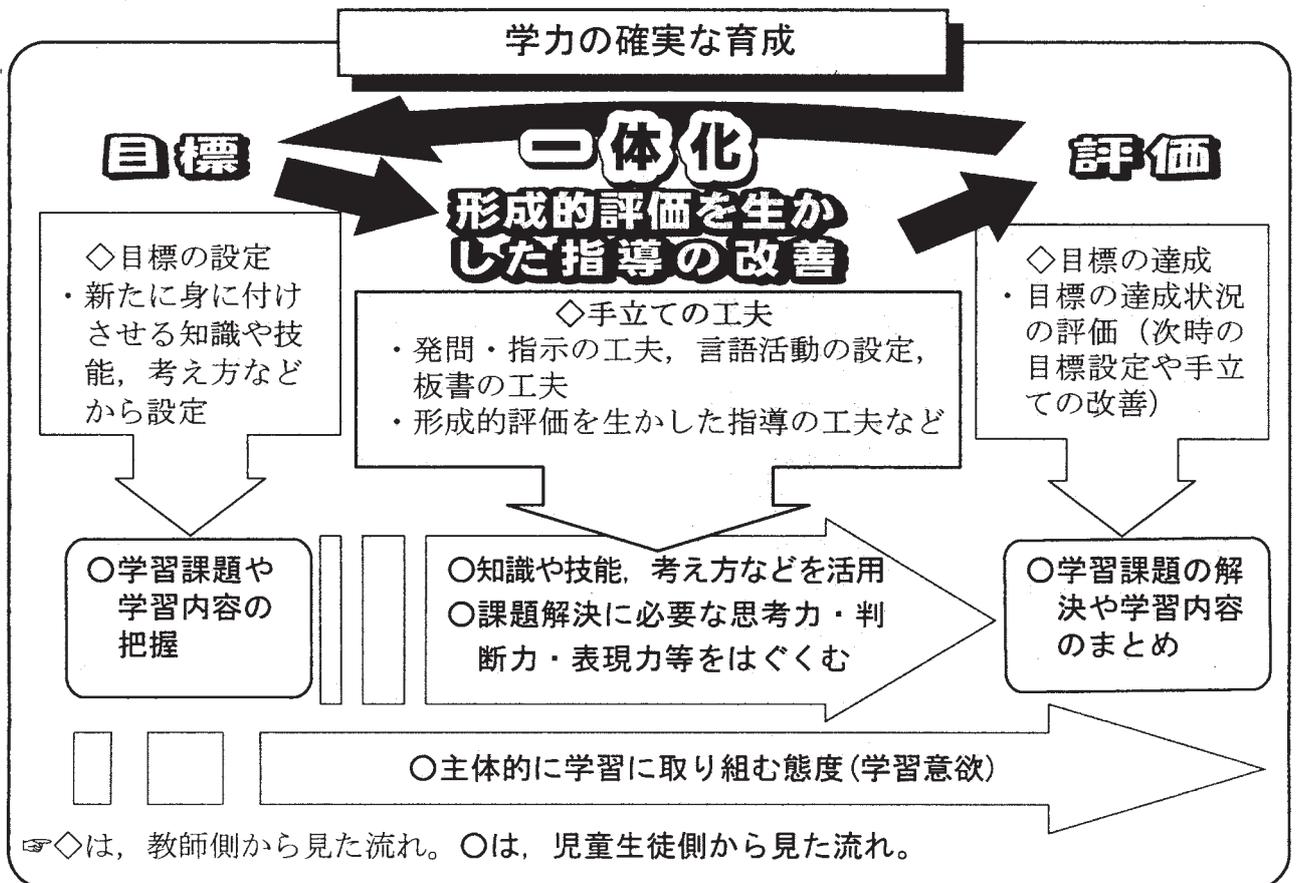
### 形成的評価を生かした指導の改善

本研究の基盤を成しているのは、1単位時間の目標の設定とその達成です。目標は、1単位時間の授業において、児童生徒一人一人に身に付けさせなければならない新たな知識や技能、考え方などから設定されています。この積み重ねによって単元の目標が達成され、学力の3要素を確実に身に付けることにつながると考えます。

また、形成的評価を生かした指導の改善を行うことで、目標達成の具体的な手立てを講じることができると考えます。そのためには、作成した指導計画の修正や補足を行うことが重要です。

本研究では、学習評価シートを活用し、これまでの目標達成状況をもとに、発問や指示、板書の工夫などの全体的な手立てを講じています。さらに、努力を要する児童生徒に対し、個別に具体的な手立てを講じています。

#### ◆学力の確実な育成の構造(1単位時間の授業の基本的な流れ)



# 平成24年度「研究協力校の紹介」

## 旭川市立青雲小学校

### 〔研究主題〕

「確かに考え、生き生きと表現する子どもの育成」  
〈算数科における言語活動を充実させた  
問題解決の在り方〉

### 一 研究の重点

言語活動を充実させ、子どもが理由や根拠を基に考え、自分のもてる力で伝えながら問題解決する過程を通して、基礎的な知識・技能、思考力や表現力を確実に身に付けさせる学習指導を旨とす。

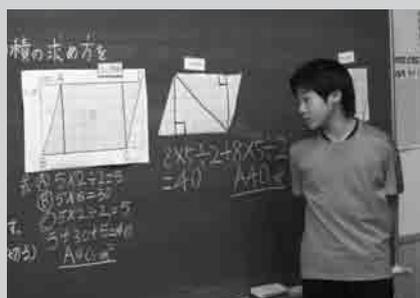
### 二 研究の内容

- 一人一人が基礎・基本を確実に身に付ける指導計画の工夫
- 問題解決に向かい、集中して学習にはげむ授業づくり

○「わかる・できる、もつとやりたい！」を感じる自己評価活動の工夫

### 三 研究計画

- 4～5月 研究の構想・理論研究
- 6～7月 校内授業研究①理論修正
- 8～10月 校内授業研究②
- 11月 校内授業研究③（含公開研）
- 12月～3月 研究のまとめ、次年度の方向性



## 旭川市立永山小学校

### 〔研究主題〕

「進んで学び、考え、豊かに表現する子どもの育成」  
〈思考力・判断力・表現力等をはぐくむ学習指導〉

### 一 研究の重点

国語科における系統やねらいを明確にした指導計画の作成や目標達成につながる授業展開の工夫をすること、子どもたちが生き生きと学び合い、思考力・判断力・表現力等を身につけていくことを目指す。

### 二 研究の内容

- 知的好奇心を高める指導計画の工夫
- 読解力を高める授業展開の工夫
- 課題解決力を高める学習評価の工夫

### 三 研究計画

- 4～5月 研究内容の共通理解
- 6～8月 研究授業の構想・校内授業研究
- 9～10月 実践研究発表会の構想
- 11月 実践研究発表会
- 12月～3月 研究のまとめ・次年度の方向性



## 旭川市立北都中学校

### 〔研究主題〕

「主体的に学び、自らの考えを表現できる生徒の育成」  
〈知識・技能の習得と活用力を育む授業づくり〉

### 一 研究の重点

生徒の学習状況を把握し、指導事項を重点化して、学習過程を工夫することにより、生徒に基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付けさせる。そのため、三つの視点に絞り研究を進めていく。

### 二 研究の内容

- 診断的評価を用いた生徒の実態の把握
- 身に付けさせたい知識・技能の重点化
- 形成的評価を生かした学習過程の工夫

### 三 研究計画

- 5月 研究主題の共通理解
- 6月 観点別テストの分析交流による生徒の実態把握
- 8月 上川教育局「フロンティアサポート」事業
- 9月 校内授業研究の指導案検討
- 10月 校内授業研究
- 10月 授業公開週間
- 12月 研究のまとめ 次年度に向けて



## 教育講演会のご案内

## 「元氣な子どもを育てる学校づくり」

演題

期日

九月四日(火)

受付 十三時〇〇分

講演 十三時三十分

会場

上川教育研修センター

講師



野口 克海 氏

(大阪教育大学監事)

先生方は時間に追われる中、子どもとどう向き合ったらよいのか迷っています。複雑多岐な課題が山積し、どうしたらよいのか不安を感じています。そのような日ごろの悩みの解消に向け、氏は学校を元気にするには6種の神器(①人：教職員、子ども、保護者、地域の人 ②もの ③金 ④時間 ⑤情報 ⑥危機管理)が必要であると述べています。長年大阪の教育をリードしてきた野口克海氏に、もっと活力ある学校にするにはどうあるべきか、「元氣な子どもを育てる学校づくり」と題してご講演いただきます。是非多数ご参加ください。

## 〈主な著書〉

- 「教育はこれからはおもしろい  
—改革への意欲と行動力を—  
1994 ㈱日本教育新聞社
- 「私の子ども党宣言  
—攻めの教育行政をめざして—  
1996 明治図書
- 「ボトムアップの教育改革」  
1998 三晃書房
- 「地方発の教育改革」  
2004 三晃書房

## 〈講師略歴〉

昭和42年に大阪府富田林市立中学校教諭。昭和57年から、大阪府教育委員会、同教職員課参事、義務教育課長を経て、平成8年に大阪府堺市教育長。平成10年、大阪府教育委員会理事兼教育センター所長。平成11年、文部省教育課程審議会委員。平成13年に、園田学園女子大学教授、同学園中学校・高等学校校長(兼務)を経て、平成20年より大阪教育大学監事。

○ 保護者や教育関係者を対象に、教育をとりまく現状や子育て、学校の果たすべき役割など全国各地で講演され「元氣」を与え続けています。

## 出前講座のご活用を

出前講座は、外部講師が要請のあった学校に赴き、専門的な知識や技能・実践の講義や演習を行います。特別支援教育や生徒指導、小学校外国語活動をはじめ、各教科や特別活動など、各学校のニーズにお応えできるよう努力します。

ぜひ、研修を深める手立てとして、出前講座をご活用ください。

## 申込み方法

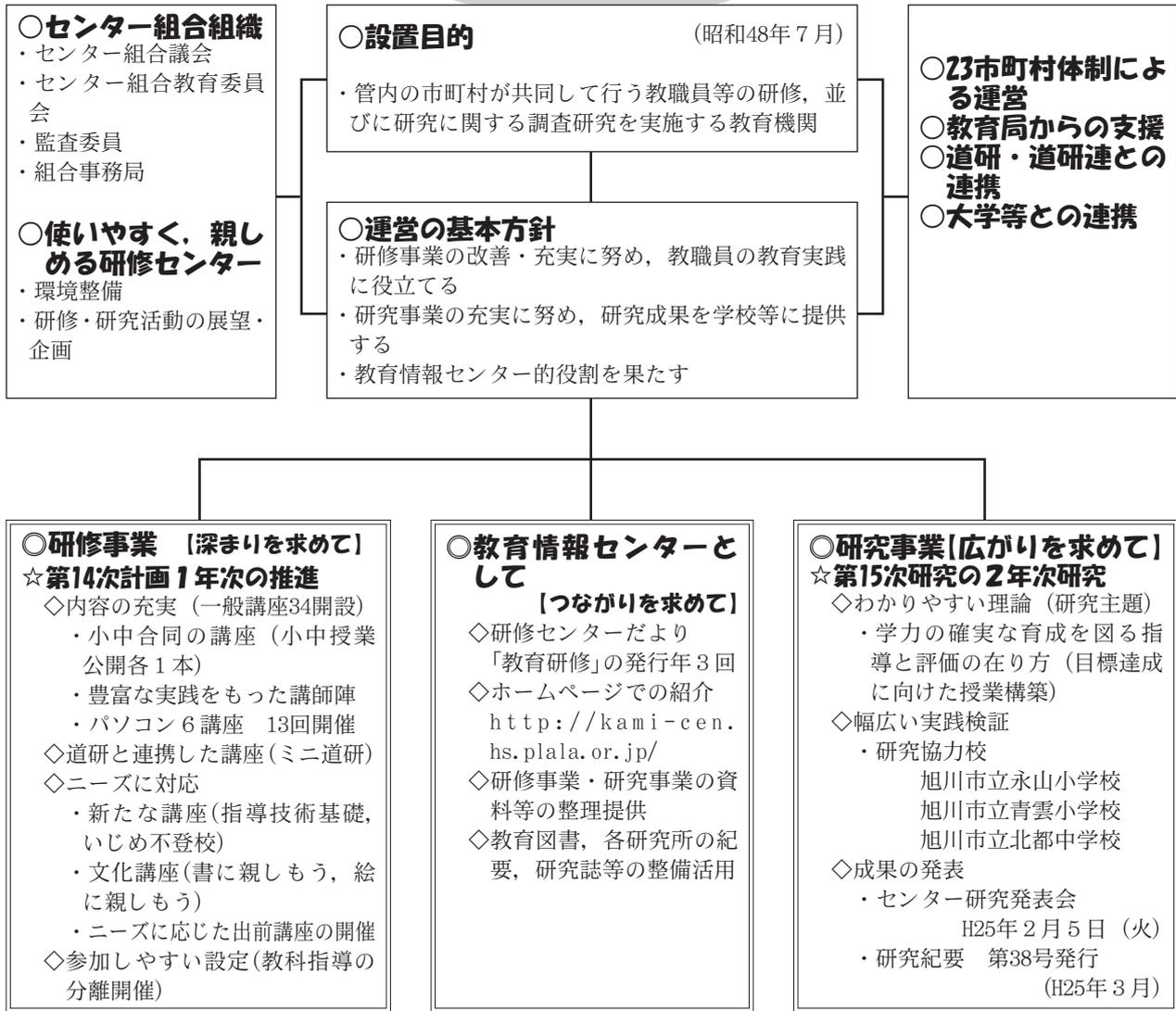
「研修講座開催要項」P33にあります「出前講座受講申込書」に必要事項をご記入の上、研修センターへFAXしてください。

出前講座1	特別支援教育
出前講座2	生徒指導
出前講座3	小学校外国語活動
出前講座4	パソコン実技
出前講座5	その他(ミニ講演会他)

\*各学校だけでなく市教研や上教研等からの要請にもお応えしています。

\*昨年度は、「道德教育」や「教育課程編成」のミニ講演会を実施しました。  
\*今年度は、「放課後学習・長期休業中の学習会について」のミニ講演会を実施しています。

# 平成24年度 上川教育研修センターでは こんなことをめざしています



## 試そう上川の力で、創ろう上川の力で、生かそう上川の力を

### 新設講座にぜひご参加ください

緊要の課題である「いじめ・不登校」に対応する指導や、日常の授業のアップを図る指導技術基礎など、新しい講座を開設しました。ぜひご参加ください。

新講座名	開催日	今年度の講座内容
指導技術基礎	7月26日(木)	電子黒板の使い方と板書の工夫について行います。
幼稚園教育	8月3日(金)	幼稚園の生活や幼児の発達特性を知り、就学前の様子を理解することで幼小連携を行います。
いじめ・不登校	8月7日(火)	いじめ・不登校を未然に防ぐ指導の在り方、そして、いじめ・不登校の対処の仕方について講義・提言を行います。
絵に親しもう	1月7日(月)	絵手紙を作ることで絵画を身近に親しみ、文化的な修養を積みみます。



# 研究会のご案内

今年度も管内で多くの研究会が行われます。主に2学期開催が中心となりますが、多くの研究授業や実践に触れて、校内研修の活性化や指導力の向上にお役立てください。研究会の詳細や申込みについては、各校に送付されている要項をご覧になるか、当該校へ直接お問い合わせください。

	大会名	教科等	会場	開催期日	
全国	第51回日本初等理科教育研究大会	理 科	旭川市立緑新小学校	10月26日 (金)	
	全国放送研プレ大会	放 送 教 育	旭川市立新富小学校	10月24日 (水)	
上川管内	上川へき地・複式教育研究大会管内大会		占冠村立トマム小・中学校	10月12日 (金)	
	士別市立糸魚小学校 実践研究発表会	国 語	士別市立糸魚小学校	11月16日 (金)	
	富沢小学校 公開授業研究会	複 式 教 育	旭川市立富沢小学校	7月3日 (火)	
	知新小学校 公開研究会	国語・特別支援	旭川市立知新小学校	7月6日 (金)	
	大有小学校 公開研究会	国 語・算 数	旭川市立大有小学校	9月14日 (金)	
	東五条小学校 公開研究会	道 徳	旭川市立東五条小学校	9月14日 (金)	
	大町小学校 公開研究会	算 数	旭川市立大町小学校	9月21日 (金)	
	近文第2小学校 公開研究会	算 数	旭川市立近文第2小学校	10月18日 (木)	
	春光小学校 公開研究会	道 徳	旭川市立春光小学校	11月2日 (金)	
	台場小学校 公開研究会	キャリア教育	旭川市立台場小学校	11月2日 (金)	
	青雲小学校 公開研究会	算 数	旭川市立青雲小学校	11月2日 (金)	
	豊岡小学校 公開研究会	算 数	旭川市立豊岡小学校	11月2日 (金)	
	新町小学校 実践研究発表会	算 数	旭川市立新町小学校	11月8日 (木)	
	朝日小学校 公開研究会	国 語	旭川市立朝日小学校	11月9日 (金)	
	神楽小学校 教育実践研究発表会	算 数	旭川市立神楽小学校	11月9日 (金)	
	向陵小学校 地域公開参観日	各教科・道徳・音楽集会	旭川市立向陵小学校	11月9日 (金)	
	愛宕小学校 公開研究会	国 語	旭川市立愛宕小学校	11月9日 (金)	
	永山小学校 公開研究会	国 語	旭川市立永山小学校	11月16日 (金)	
	旭川市	旭へき研究大会	教科・総合・特別支援	旭川市立旭川第1小学校	11月16日 (金)
	管内	東町小学校 公開研究会	国 語	旭川市立東町小学校	11月16日 (金)
神楽岡小学校 公開研究会 (地域公開)		算 数	旭川市立神楽岡小学校	11月21日 (水)	
日章小学校 公開研究会		国 語	旭川市立日章小学校	11月22日 (木)	
神居小学校 公開研究会		国 語	旭川市立神居小学校	11月22日 (木)	
忠和小学校 公開研究会		算 数	旭川市立忠和小学校	11月29日 (木)	
雨紛小学校 公開研究会		道 徳	旭川市立雨紛小学校	11月30日 (金)	

# 上川教育研修センターのサイトが新しくなりました！

上川教育研修センターのサイトが、リニューアルしました。

4月よりURLが、変わりました。(http://kami-cen.hs.plala.or.jp/)

また、サイトデザインも今までよりもさらにスッキリとした構成にして、誰でも使いやすいサイトを目指しました。

- 施設概要：研修センター利用の情報（宿泊や貸室など）を見ることができます。
- 研究室：研究紀要を掲載しています。
- 開催要項：講座の一覧や講座の要項・申込書のダウンロードが可能です。
- センターだより：年間3号発行される上川教育研修センターだよりのバックナンバーを掲載しています。
- 資料室：研修センターにある様々な文献のデータベースをダウンロードして一覧を見ることができます。
- リンク：教育委員会や教育関係センター・行政・研究機関・自治体のwebサイトを紹介しています。



## 研修センターの貸室・宿泊のご利用を

教職員の研修はもとより、市民団体の研修、会合や宿泊にお気軽にご利用ください。

### 貸室使用料（一般）

室名	午前 (9時～12時)	午後 (13時～17時)	夜間 (18時～21時)
講堂	2,620円	2,940円	4,200円
講堂A・B	1,310円	1,470円	2,100円
研修室 会議室	1,050円	1,260円	1,780円
和室	520円	630円	840円

教員等、「承認団体」が研修等で利用する場合は、上記金額の半額となります。（冬季は上記料金に加え暖房料がかかります。）

\*1階第1研修室に冷房設備が整備されました（無料）。是非ともご利用ください。

### 宿泊料

区分	1人1泊につき	備考
一般	2,620円	暖房料は1部屋 420円
研修参加者 及び 小・中学生	1,260円	小・中学生及び教育委員会 が別に定める研修参加者 暖房料は1部屋 420円



五月八日～二十八日  
「スペインギャラリー」開催しました。  
スペインの食文化や生活の様子、さらに、各地の名所や催し物、日本人学校の様子などの写真展  
研修センター一階奥の第二研修室の壁面をギャラリーとして開放しています。  
絵画、書道、写真、手芸、実践発表など様々な展示に気軽にご利用いただけます。また、ご鑑賞にもお気軽に足をお運びください。  
多くの皆様のご利用をお待ちしております。  
（お問い合わせは研修センターまで）



研修センターにはたくさん資料が保管されています。無料で貸し出していますので、ぜひご利用ください。  
三階図書室 … 道内外の研究所刊行物や過去の研究会資料  
一階第二研修室…過去の研修講座の資料（講義・演習資料、学習指導案）  
教科書・専門書等

## 資料を「活用」ください

発行日 平成二十四年七月二日  
印刷所 上川教育研修センター  
旭川市六条通四丁目  
電話(0166)241-2501  
東信印刷株式会社

※この用紙は再生紙（古紙70%）を使用しています。